

「学習強調週間・ノーメディアデー」について

大平南中学区ブロック小中一貫教育の取り組みとして「学習強調週間・ノーメディアデー」を実施しております。

学校評価でも多くの保護者の皆様にご協力いただいていることが分かりました。学力向上のためには家庭学習の習慣化は不可欠です。今後も家庭におきまして、児童への温かな声かけ、見守りをお願いいたします。



【学習強調週間・ノーメディアデーの結果】 児童数:293人 11月の回答数:279人(95%)

項目	11月合計人数	11月の割合	9月の割合	6月の割合
①ノーメディアデーの2日間、メディアを1時間以内にできた。	190人	68%	72%	82%
・メディアを1時間以内にできた割合は減ってきています。タブレットやパソコンなどを長時間使用することにより、目や骨格筋、精神の症状が出ることもあるとの研究結果が出ています。テレビやゲームなどの時間を減らせるようご家庭でも声かけをお願いします。				
②学習強調週間に毎日、学年×10分間(以上)学習ができた。	211人	76%	67%	73%
・学年に応じた学習時間の確保は、できている児童が増えています。学習強調週間に限らず、年間を通して学年×10分の学習時間の確保ができるとよいと思います。学習の時間、テレビの時間、お手伝いの時間など家庭でのルールを子ども達と決めておくとうよいと思います。				
③学習強調週間に毎日、読書やテストに向けた勉強ができた。	184人	66%	56%	55%
・学習強調週間に読書や学習ができた児童の割合が増えています。読書を続けていると、脳のつながりが強化され、記憶力や集中力が向上するという説があります。また、読書はストレスレベルを低下させ、認知力の低下を防ぐことにもつながるそうです。今後も「家読(うちどく)」を続けられるとうよいと思います。				
④学習強調週間中、自主学習で素晴らしい取組をした児童(「自主学習名人認定証」授与者)	106人	38%	24%	16%
・今年は「あいさつ認定証」、「清掃名人認定証」など、学校での様々な活動で認定証を配付し、児童のよさを認める活動を行っています。自主学習においても多くの児童に「名人認定証」を渡しています。ご家庭でも認定証を持ち帰った際には、児童に励ましや称賛の声かけをお願いします。				

【全体を通して】

家庭学習の習慣化に向けた取組については、評価が高くなっています。家庭学習は小学校のうちから習慣付けることが大切です。

ノーメディアデーについては、タブレットの持ち帰りもあり、評価が下がっていると思われます。ご家庭でタブレットの使い方(時間や場所)については、児童と一緒にルールを決めることが大切です。

学校評価でも、タブレットの持ち帰りについては、様々な意見がありました。効果的な活用方法については、家庭と協力しながら検討していきたいと思ひます。

